

世界史 B

(解答番号  ~ )

**1** 次の文章と図版に関連して、問1～問2に答えよ。

ある高校の授業で、生徒が「自然環境と歴史」について、資料を見せながら発表している。

渡辺さん： 資料1・資料2は、フランスのアルプス地方の氷河についての図版と記録です。この地域には、アルジャンティエール氷河、レ＝ボワ氷河など四大氷河とよばれる氷河があります。

菊池さん： 資料1は同じ地点の風景のようですね。

渡辺さん： はい。左は19世紀中頃のアルジャンティエール氷河の版画、右は20世紀中頃に同じ地点から撮った写真です。2枚の図版を見比べると、どんなことに気づきますか。

菊池さん： 背景のようすがずいぶん違います。わずか100年で、氷河がほとんど姿を消しています。

渡辺さん： その通りです。しかし、資料2<sup>(a)</sup>を見ると、17世紀にはアルジャンティエール氷河が後退するどころかどんどん前進してきていて、周りの村々に迫っていたことがわかります。

菊池さん： その約200年後の資料1でも、左の版画だと氷河はまだ集落の近くまで迫っていますね。その後のわずか100年余りで地球環境が大きく変わってきていることを実感します。

資料1



資料2

レ＝ボワ氷河とよばれる氷河は日に日に前進し、8月にはその土地から銃の射程のもう少し先のところまで近づいていて、4年もこうした状態が続けば、教会に納める税の負担地を完全に破壊してしまう危険がある。…ラ＝ロズィエール村は、最大規模のアルジャンティエール氷河に脅かされており、氷河は大きく前進していて村を流し去る危険があった。

(1642年、税務に関する地元の名士からの報告書)

問 1 下線部分(a) わずか 100 年で、氷河がほとんど姿を消していますということの原因として考えられる事柄と、資料 2 が作成された当時の世界のようすについて述べた文との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

	原因として考えられる事柄	資料 2 が作成された当時の世界のようす
①	気候が寒冷化している	「大躍進」政策の失敗で、多くの死者が出た。
②	気候が寒冷化している	三十年戦争で、ドイツの荒廃が進んだ。
③	気候が温暖化している	「大躍進」政策の失敗で、多くの死者が出た。
④	気候が温暖化している	三十年戦争で、ドイツの荒廃が進んだ。

問 2 下線部分(b) 教会に納める税について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① この税に対して、「代表なくして課税なし」という反対のよびかけがなされた。
- ② この税は、農民が収穫の十分の一を納める税だった。
- ③ この税は、非ムスリムに課される人頭税だった。
- ④ この税は、租調庸(租庸調)とよばれた。

2 1～3の文章と図版に関連して、問1～問8に答えよ。

1 生徒と先生が会話している。

先生： 1世紀から2世紀頃には、東西をつなぐ交易が盛んになりました。

生徒： どのように東西が結びついたのでしょうか。

先生： 東西交易には様々な交易路が存在していましたが、主に三つのルートがありました。中国の絹が主要な交易品であったため、「絹の道(シルク＝ロード)」とよばれることも多いですね。そのうちの 하나가、中央アジアの乾燥地帯に点在する **A** をつなぐ交易路です。ラクダを利用した隊商交易が行われていました。

生徒： この頃の中国の王朝は、後漢ですね。中央アジアに進出した後漢は、失敗には終わりましたが、<sup>(a)</sup>ローマ帝国へ使者を派遣しましたね。

先生： 二つ目は北方の「草原の道」で、<sup>(b)</sup>騎馬遊牧民が活躍しました。そして、三つ目が「<sup>(c)</sup>海の道」です。1世紀頃には、海上交易が活発になりました。東南アジアでは、メコン川下流域の **B** などの港市国家が発展しました。 **B** の港のオケオからはローマ帝国の金貨が出土しており、当時の交易の広がりを知ることができます。



砂漠を行く隊商

問 1 **A** に当てはまる語句と, **B** に当てはまる国との組合せとして正しいものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

	<b>A</b>	<b>B</b>
①	莊園	扶南
②	莊園	ポーランド
③	オアシス	扶南
④	オアシス	ポーランド

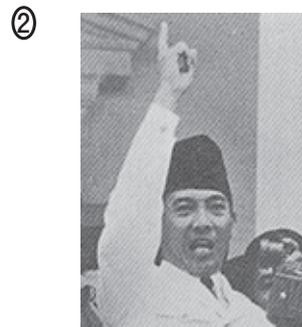
問 2 下線部分<sup>(a)</sup>ローマ帝国は 395 年に東西分裂するが, 分裂後の東ローマ帝国(ビザンツ帝国)について述べた文として適切なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **4**。

- ① ユスティニアヌス帝が, 領土を拡大した。
- ② ハムムラビ王が, 法典を発布した。
- ③ クロムウェルが, ピューリタン革命を指導した。
- ④ ウィルソンが, 「十四カ条」を提案した。

問 3 下線部分<sup>(b)</sup>騎馬遊牧民について, 13 世紀に大帝国となったモンゴルの君主であり, 元の初代皇帝として中国を統治した人物を, 次の①~④のうちから一つ選べ。解答番号は **5**。



孔子



スカルノ



マンサ = ムーサ

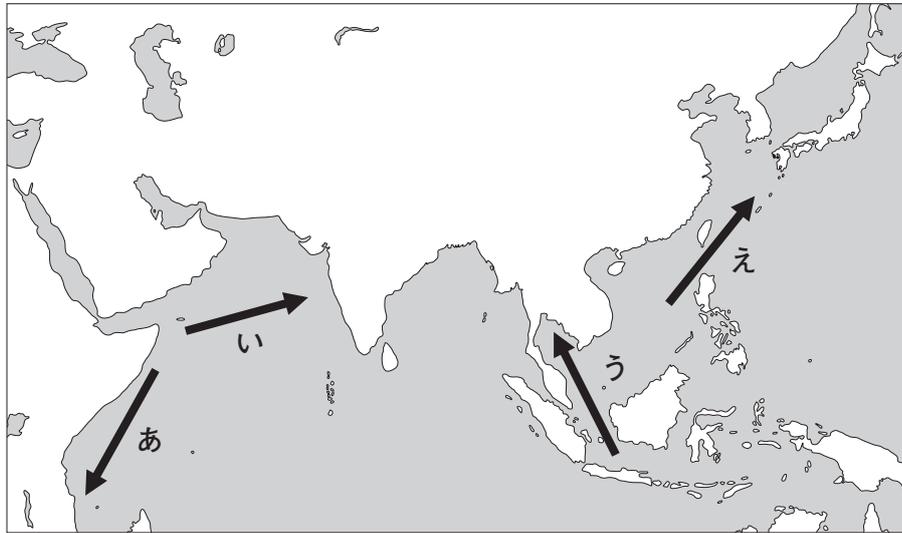


フビライ = ハン

問 4 下線部分海の道<sup>(c)</sup>について、次の資料1は、1世紀頃の海上交易についての記録である。資料1から推測される航路はどのようなものか。下の略地図中のおよその航路あ～えのなかから適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 6。

資料1

だしゅ  
舵手ヒッパロスが初めて…大海横断による航路を発見し、それ以来インド洋で局地的に吹く季節風である南西風は…発見した人にちなみ「ヒッパロス」とよばれる。以来今日まで…自分の航行に都合よい風を得て、沿岸を離れ外海を通過して…航海するのである。



- ① あ
- ② い
- ③ う
- ④ え

2 東西交易路を通して、様々な技術が各地に伝わった。中国で発明され、西方へ伝わった技術には、火薬や羅針盤、製紙法などがあり、戦術・航海術・印刷術などの分野で世界史に大きな影響を与えた。

製紙法は紀元前2世紀頃に登場し、西アジアを経て、ヨーロッパに伝わった。製紙法が中国から西アジアへ伝わった契機の一つが、751年におこったタラス河畔の戦い<sup>(d)</sup>である。この戦いで敗北した唐<sup>(e)</sup>の捕虜の中に紙すき職人がいたことが、製紙法が伝播したきっかけであったといわれている。しかし、近年の研究では、それ以前から製紙法は伝わっていたという説も唱えられており、はっきりとした経緯はいまだ解明されていない。



製紙法を表した中国の記念切手

問 5 下線部分タラス河畔の戦い<sup>(d)</sup>に勝利したアッバース朝について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 社会主義者鎮圧法を制定した。
- ② 「王の目」「王の耳」を派遣した。
- ③ ハールーン＝アッラシードの治世に最盛期を迎えた。
- ④ ワット＝タイラーを指導者とする農民反乱がおこった。

問 6 下線部分<sup>(e)</sup>唐の都である長安について、高校生の青木さんは次の資料2～資料4を集め、読み取った内容から考察した。青木さんの考え(ア)・(イ)の正誤を判断し、その組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 8。

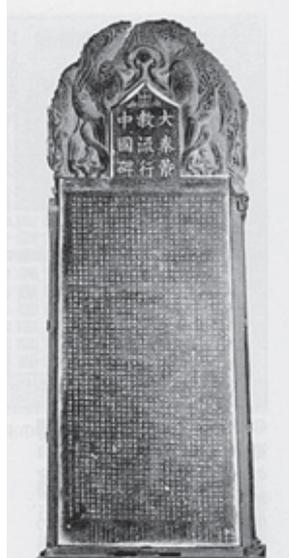
資料2 長安の概要

7世紀に建設された唐の長安は、南北に伸びる大通りを軸に東西対称の広大な計画都市であった。

その後、東アジアの各地で長安を模した都が建設された。

長安は、近隣諸国から多くの人々が集まる国際都市で、仏教寺院や道教寺院のほか、景教や<sup>けんきょう</sup>祆教、マニ教の寺院もつくられた。

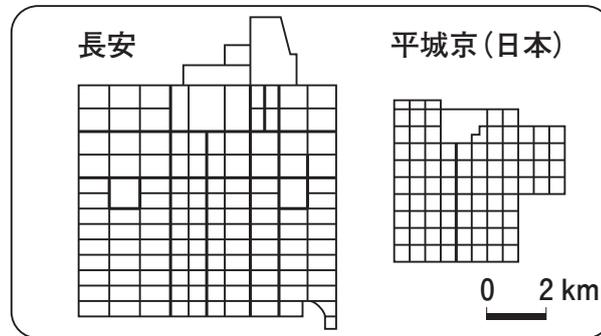
資料3 長安で発見された「大秦景教流行中国碑」



資料3についての青木さんのメモ

- ・大秦はローマ帝国を指している。
- ・景教は431年のエフェソス公会議で異端とされ、東方に伝播した。

資料4 長安と平城京の比較



青木さんの考え

- (ア) 資料2・資料3から、長安には、ネストリウス派キリスト教の寺院が存在した。
- (イ) 資料2・資料4から、長安は、平城京を模してつくられた。

- ① (ア)―正 (イ)―正                      ② (ア)―正 (イ)―誤
- ③ (ア)―誤 (イ)―正                      ④ (ア)―誤 (イ)―誤

3 11世紀から12世紀頃になると、西ヨーロッパで都市や商業が急速に発展してきた。特に、ヴェネツィアなどの北イタリア諸都市を中心に、地中海での遠隔地交易が活発化した。この地中海商業圏では、主にアジアの物産の取引が行われ、インドの香辛料や中国の絹織物など各地から奢侈品がヨーロッパにもたらされた。

他方、リューベックなどの北ドイツ諸都市を中心に、北海やバルト海での商業圏が成立し、海産物や木材、穀物などの生活必需品が取引された。



リューベックのホルステン門

問 7 下線部分インドについて、社会にヒन्दウー教が定着していったグプタ朝の時代の出来事として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① サンスクリット語が公用語となった。
- ② 権利の章典を定めた。
- ③ 紅巾の乱がおこった。
- ④ ブーランジェ事件がおこった。

問 8 下線部分北ドイツ諸都市を中心に結成され、バルト海での交易を支配した都市の同盟として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 日独伊三国同盟
- ② 神聖同盟
- ③ デロス同盟
- ④ ハンザ同盟

3 1～2の文章と図版に関連して、問1～問5に答えよ。

1 高校生の湊さんは、世界史の探究学習で「絵画からみる世界史」というテーマを設定した。メモは「泰西王侯騎馬図屏風」についてまとめたものである。

メモ

「泰西王侯騎馬図屏風」

- ・この屏風には、左から順に、イギリス王(神聖ローマ皇帝という説もある)、フランス王アンリ4世<sup>(a)</sup>、アビシニア(現在のエチオピア)王、ペルシア王が描かれている。
- ・17世紀前半に描かれたと考えられるこの屏風は、福島県の会津若松城にあったとされている。
- ・作者はイエズス会が設立した工房で絵画の修業をした日本人画家と推測されている。
- ・日本画の材料である金箔や岩絵の具を用いつつ、遠近法など西洋画の技法を取り入れている。
- ・17世紀の世界地図<sup>(b)</sup>に類似の騎馬像が掲載されており、この世界地図の絵を基に描かれた可能性もある。



「泰西王侯騎馬図屏風」

問1 下線部分フランス王アンリ4世<sup>(a)</sup>について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 郡県制を導入した。
- ② ペレストロイカとよばれる改革を行った。
- ③ ナントの王令(ナントの勅令)を發布した。
- ④ クリミア戦争をおこした。

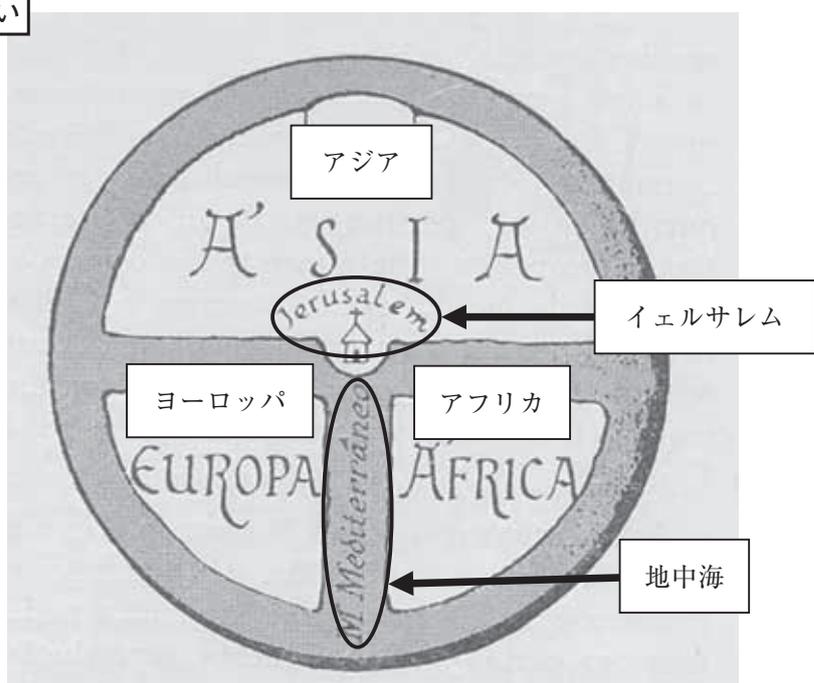
問 2 下線部分世界地図に関連して、次の世界地図あ・いのうち、大航海時代以降のヨーロッパにおける新たな地理的知識が反映されていると考えられる世界地図と、その根拠との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

B

あ



い



	世界地図	根拠
①	あ	イエルサレムが世界の中心として描かれている。
②	あ	南北アメリカ大陸が描かれている。
③	い	イエルサレムが世界の中心として描かれている。
④	い	南北アメリカ大陸が描かれている。

2 高校生の泊さんは、18世紀の中国で活躍した西洋画家であるカスティリオーネについて調べ、レポートを作成している。

レポート

○カスティリオーネの生涯

1688年 イタリアのミラノで生まれる。10代の頃、ミラノの工房で絵画技法を学ぶ。

1708年 イエズ会に入り、宣教師としての教育を受ける。

1715年 マカオを経由して、中国へ渡る。

<sup>(c)</sup>中国語や礼儀作法を学んだ後、北京へ移動し、宮廷で活躍する。

1766年 北京で亡くなる。

○カスティリオーネの事績の一例

その1…「百駿図」<sup>ひゃくしゅんず</sup>の制作

・中国でみられる絵巻物の形式をとりながら、遠近法など西洋の絵画技法が用いられている。

・雍正帝の誕生日を祝うために制作された。<sup>(d)</sup>

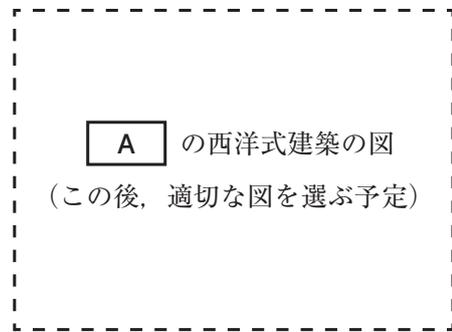


「百駿図」の一部

その2…離宮 **A** の西洋式建築の設計

・乾隆帝の時代、カスティリオーネは北京郊外の離宮 **A** における西洋式建築や噴水の設計に携わった。

・ **A** は19世紀に破壊された。



問3 下線部分<sup>(c)</sup>マカオについて、16世紀後半に明から居住を許可され、ここを拠点に東アジア貿易に参入した国として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は **13** 。

① プロイセン

② クシュ王国

③ パガン朝

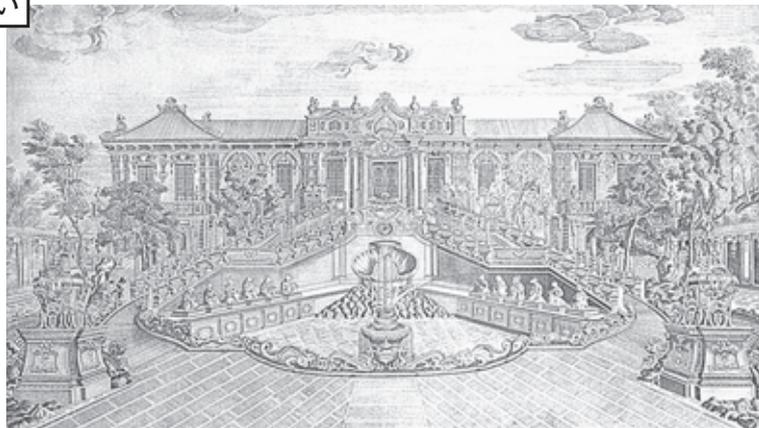
④ ポルトガル

問 4 下線部分<sup>(d)</sup>雍正帝について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は  。

- ① 第1回万国博覧会を開催した。
- ② 軍機処を設けた。
- ③ 「鉄のカーテン」演説を行った。
- ④ 審査法を制定した。

問 5  に当てはまる離宮の名称と、レポート中に当てはまる適切な図との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。



	<input type="text" value="A"/>	適切な図
①	アルハンブラ宮殿	あ
②	アルハンブラ宮殿	い
③	円明園	あ
④	円明園	い

4 1～2の文章と図版に関連して、問1～問4に答えよ。

1 星さんと泉さんが、先生と、表と図を見ながら会話している。

星さん： 先生，アメリカ合衆国にはニューヨーク州のように，頭にニューが付く地名が多いですよ。やはり移民が名付けたからなのでしょう。

先生： ニューが付く地名については，移民由来のものが多いのは確かです。しかし，州名で最も多いのは，先住民の言葉に由来するものです。表を見てください。

泉さん： 半数以上が先住民由来ですが，ヨーロッパ諸国が由来の州名も多いです。ヨーロッパ諸国との関わりから領土を拡大したアメリカ合衆国の歴史(a)に関係していそうです。

先生： 一方で，都市の名前になると，その由来は移民由来のものではなく，人名や，他の国の地名にあやかったものが多くなります。図を見てください。どこか気になった都市名はありますか。

星さん： ハンバーグはドイツが由来でしょうか。レバノンという西アジア(b)の地名が複数ありますね。

泉さん： 英語読みなので分かりづらいですが，アセンズはアテネ，ケーロはカイロですね。他国の首都名がいくつもあります。なぜ外国の地名が由来の都市名が多いのでしょうか。

先生： 地形が似ていたとか，その都市の繁栄にあやかろうとしたからなど，理由は様々です。

泉さん： 移民の国，アメリカ合衆国らしい発想ですね。

州名の由来	数
先住民	27
イギリス	14
スペイン	4
フランス	2
ラテン語	2
ポリネシア語	1

表 アメリカ合衆国の州名の由来



図 外国の地名が由来のアメリカ合衆国の都市(一部)



2 泉さんは、興味を持った地名や都市について調べ、メモにまとめた。

メモ

オーストラリアは元々「ニューオランダ」だった！

- ・17世紀、オーストラリアに到達・探検したオランダ人が、この地を母国の地名にちなみ、「ニューホラント」と名付けた。
- ・18世紀中頃、代わって入植したイギリス人が、この地がかつて「南の大陸(テラ=アウストラリス)」とよばれていたことにちなみ、オーストラリアと改称した。
- ・19世紀中頃にアメリカのカリフォルニアで **A** がおこると、世界中から鉱山労働者が集まり発展した。その後、**A** がオーストラリアでも発生し、多くの移民が集まった。
- ・主要都市のシドニー、メルボルンの都市名はいずれもイギリス人の名士から採られたものだが、首都のキャンベラは先住民の言葉で「集会場」を表す。

ニュージーランドも「ニューオランダ」だった！？

- ・ニュージーランドは、オランダの地名にちなんで名付けられた「ニューゼーラント」が、英語読みが変わったものである。
- ・ニュージーランドへの入植を進めたイギリス人は、首都をウェリントンに定めた。この都市の名は、ワーテルローの戦いで当時のフランス皇帝 **B** を撃破した将軍ウェリントンに由来する。彼は、ニュージーランドを植民地化する会社の創設・経営にも関わっていたのである。



ウェリントン

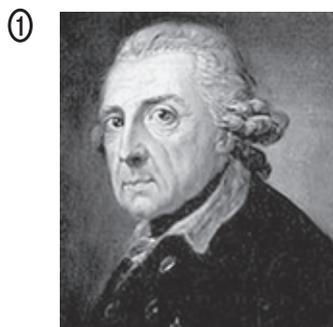
問 3 **A** に当てはまる語句と、次の資料から読み取れることとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **18**。

	オーストラリア 先住民	移 民	オーストラリア生まれ (先住民を除く)	合 計
1788 年	314,500 人	859 人	0 人	315,359 人
1861 年	180,402 人	700,889 人	467,260 人	1,348,551 人
1891 年	110,919 人	1,018,164 人	2,133,191 人	3,262,274 人

資料 オーストラリアの人口(1788年～1891年)

	<b>A</b>	資料から読み取れること
①	ゴールドラッシュ	先住民の人口も、移民の人口も増えている。
②	ゴールドラッシュ	先住民の人口が減る一方、移民の人口は増えている。
③	第1次囲い込み	先住民の人口も、移民の人口も増えている。
④	第1次囲い込み	先住民の人口が減る一方、移民の人口は増えている。

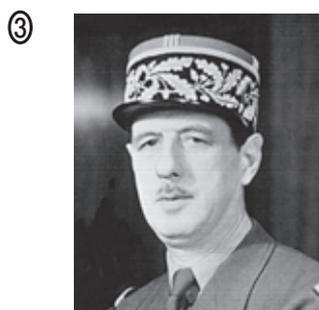
問 4 **B** に当てはまる人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **19**。



フリードリヒ2世



オクタウィアヌス(アウグストゥス)



ド = ゴール



ナポレオン1世

5 1～2の文章と図版に関連して、問1～問6に答えよ。

1 ブリアンは、フランスの第三共和政の時期の政治家で、ノーベル平和賞を受賞した人物である。彼は、フランス社会党に入党すると、間もなく下院議員に初当選した。その後、25回も閣僚に任命され、そのうちの11回は首相であった。

彼は、1921年から1922年にかけて開催され、海軍軍縮条約や中国に関する九カ国条約などを締結した **A** に参加した。また、1925年に首相に就任した際には、ドイツの賠償金支払いの遅れに端を発し、ドイツで激しいインフレーションを招いた出来事である **B** の終息を図った。さらに、1928年には外交について定めた条約<sup>(a)</sup>の成立にも尽力した。この条約は<sup>(b)</sup>1929年に発効した。しかし、彼が中心となって構築した国際協調体制は、1930年代に入ると、ヨーロッパや東アジアなど世界各地でほころび始めた。<sup>(c)</sup>



ブリアン

問1 **A** ・ **B** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **20** 。

	<b>A</b>	<b>B</b>
①	ワシントン会議	9.11 同時多発テロ事件
②	ワシントン会議	ルール占領
③	トリエント公会議	9.11 同時多発テロ事件
④	トリエント公会議	ルール占領

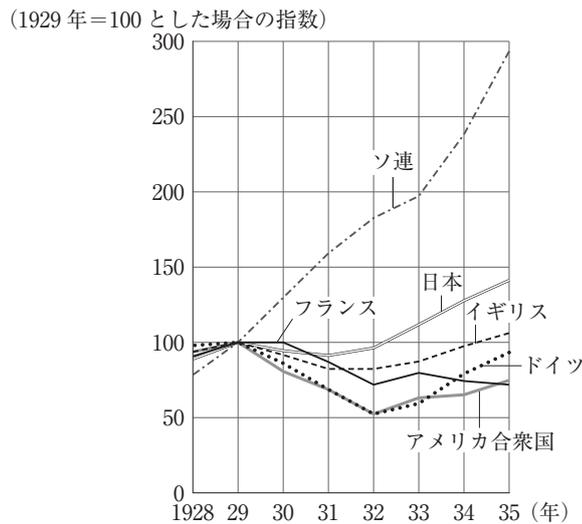
問 2 下線部分条約について、次の資料は、1928年にブリアンらの尽力によって成立したこの条約からの抜粋である。この条約を、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 21。

資料

締約国は、国際紛争解決のために戦争に訴えることを非難し、かつ、相互の関係において国家政策の手段として戦争を放棄することを、各々の人民の名において厳粛に宣言する。

- ① 不戦条約
- ② サン＝ステファノ条約
- ③ 南京条約
- ④ トルデシリャス条約

問 3 下線部分 1929年におこった世界恐慌後の、各国の工業生産の変化を表したものが、次のグラフである。世界恐慌に対してイギリスが行った政策と、このグラフから読み取れることとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 22。



グラフ 各国の工業生産指数の変化

	イギリスが行った政策	グラフから読み取れること
①	イクター制	ソ連の工業生産は、世界恐慌の影響を受けず、伸び続けている。
②	イクター制	1935年の段階で、アメリカ合衆国の工業生産は、世界恐慌前の水準に回復している。
③	ブロック経済	ソ連の工業生産は、世界恐慌の影響を受けず、伸び続けている。
④	ブロック経済	1935年の段階で、アメリカ合衆国の工業生産は、世界恐慌前の水準に回復している。

問 4 下線部分<sup>(c)</sup>東アジアの 1930 年代のようすについて述べた文として適切なものを、次の①～

④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 石油輸出国機構(OPEC)が結成された。
- ② ズデーテン地方の併合が認められた。
- ③ ハングル(訓民正音)が定められた。
- ④ 日中戦争がおこった。

2 ムハンマド＝アフマドは、19世紀末にスーダンで活動した宗教指導者である。当時、スーダンはエジプトの支配下にあり、人々は重税や商業の統制に苦しんでいた。彼は「救世主」であると名乗り、支持を集めて、エジプトに対する大規模な反乱をおこした。これが **C** である。その矛先は、エジプトを通じてスーダンを支配しようとするイギリスにも向けられた。ムハンマド＝アフマドは反乱の途中で死亡したが、その仲間は約15年間にわたって、事実上の独立国家を形成した。しかし、1898年にはエジプトとイギリスの連合軍に征服された。

スーダン以外のアフリカ各地でも 帝国主義に対する様々な抵抗運動 <sup>(d)</sup> が起こったが、いずれも宗主国によって抑えられ、20世紀初頭にはリベリア共和国と **D** を除いて、アフリカ全土は列強の支配下におかれた。1930年代には **D** もイタリアによって併合された。



ムハンマド＝アフマド

問 5 **C** ・ **D** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **24** 。

	<b>C</b>	<b>D</b>
①	マフディー運動(マフディーの反乱)	エチオピア帝国
②	マフディー運動(マフディーの反乱)	ノルマンディー公国
③	陳勝・呉広の乱	エチオピア帝国
④	陳勝・呉広の乱	ノルマンディー公国

問 6 下線部分帝国主義に対する様々な抵抗運動 <sup>(d)</sup> について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **25** 。

- ① 第1次ウィーン包囲が行われた。
- ② ベトナムで、ドンズー(東遊)運動が起こった。
- ③ バビロン捕囚が行われた。
- ④ ダーウィンが、進化論を唱えた。

6 1～2の文章と図版に関連して、問1～問5に答えよ。

1 高校生の関さんが作った図1を見ながら、関さんと林さんが話し合っている。

関さん： アメリカ合衆国と中華人民共和国の握手は、対立していた両国の関係改善を表しています。

林さん： 「1972」の数字は、アメリカ合衆国大統領の **A** が中国を訪問した年を表していますね。「ソ連に対抗で一致」は、両国の接近を示しているのですね。

関さん： 「国境紛争」は、中国とソ連が、珍宝島(ダマンスキー島)で武力衝突したことを指しています。

林さん： アメリカ合衆国とソ連の間には、両国の対立を象徴する「冷戦」という言葉がありますね。1940年代後半から、冷戦の対立構造がつくられていきますね。

関さん： <sup>(a)</sup>そうです。アメリカ合衆国とソ連の対立に始まった冷戦は、中国とソ連の対立も加わり、1970年代になると、<sup>(b)</sup>図1のように複雑な対立構造になっていきました。

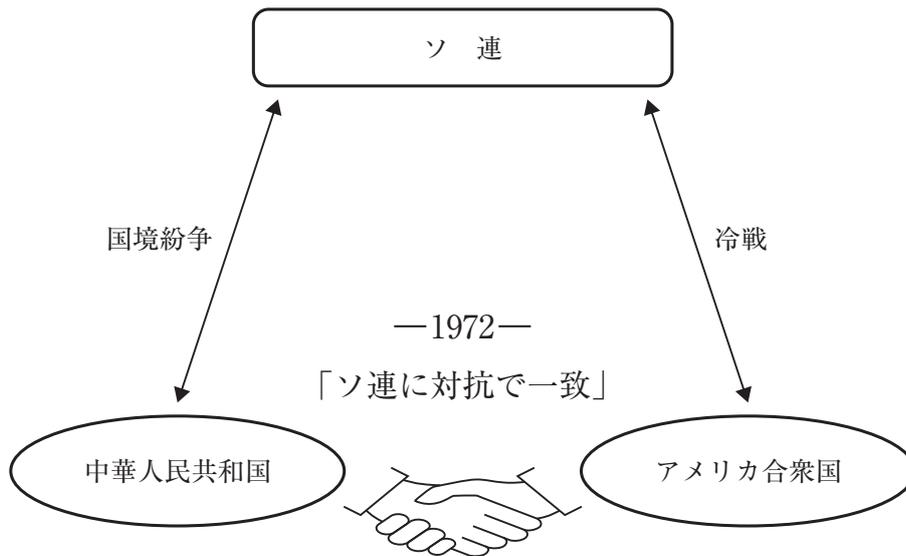


図1

問 1 A に当てはまる人物と、この人物が訪問した頃の中国で毛沢東が主導した政治運動との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 26 。

	A	政治運動
①	ニクソン	文化大革命
②	ニクソン	血の日曜日事件
③	ラ＝ファイエット	文化大革命
④	ラ＝ファイエット	血の日曜日事件

B

問 2 下線部分 1940 年代後半におけるアメリカ合衆国とソ連の対立について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 27 。

- ① 十字軍の遠征が行われた。
- ② 農奴解放令が出された。
- ③ ベルリン封鎖が行われた。
- ④ 三国干渉が行われた。

問 3 下線部分 1970 年代の国際関係について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 28 。

- ① 南蛮貿易が行われた。
- ② ドイツが、3B 政策を進めた。
- ③ イギリスが、無敵艦隊(アルマダ)を破った。
- ④ 先進国首脳会議(サミット)が始まった。

2 南アフリカ共和国では、非白人に対して様々な差別政策が行われた。アフリカ民族会議(ANC)は、差別に対する反対運動の中心となり、その指導者の一人が黒人のネルソン＝マンデラであった。彼は、1962年に逮捕され1990年まで投獄されたが、反対運動のシンボルであり続けた。

やがて、Bにより、1994年には全人種を含めた民主的な選挙が実施された。この選挙によってマンデラが大統領に就任し、人々の融和を目指した。図2は、1995年に南アフリカ共和国で開催されたラグビーワールドカップで、南アフリカ代表チームが優勝した時のものである。それまで南アフリカ共和国では、ラグビーは白人のスポーツとされてきたが、この時マンデラは、代表チームのユニフォームを着て、主将に優勝トロフィーを手渡した。対立していた歴史を克服しようとする光景に、多くの人々が胸を熱くした。

(c)



図2 南アフリカ代表チーム主将と握手するマンデラ(左)



7 次の文章と図版に関連して、問1～問2に答えよ。

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) は、1950年に設立された国際連合の難民問題に関する機関である。設立当初は、第二次世界大戦によって生じたヨーロッパの難民の救済を目的としていた。その後、スターリン批判の影響を受けて1956年に **A** で自由化を求めた動乱がおこった。それによって生じた避難民の支援を行ったことを契機に、様々な地域の難民の問題を扱うこととなった。1960年代以降は、世界各地において難民支援に取り組んでいる。中東・北アフリカの各地で2011年に **B** とよばれる民主化運動が展開したが、騒乱や内戦がおこったため、特にシリアで多くの難民が生じた。また、2022年にロシアがウクライナに侵攻したことにより、ウクライナで多くの難民が生じた。UNHCRは、シリア難民、ウクライナ難民の支援も行っている。



国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) のロゴ

問1 **A** に当てはまる国と、**B** に当てはまる語句との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **31**。

	<b>A</b>	<b>B</b>
①	アルゼンチン	シパーヒーの反乱
②	アルゼンチン	アラブの春
③	ハンガリー	シパーヒーの反乱
④	ハンガリー	アラブの春

問 2 下線部分 1960 年代以降は、世界各地において難民支援に取り組んでいるに関連して、難民に関して次の図から読み取って考察したことについて述べた下の(ア)・(イ)の正誤を判断し、その組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 32。

B

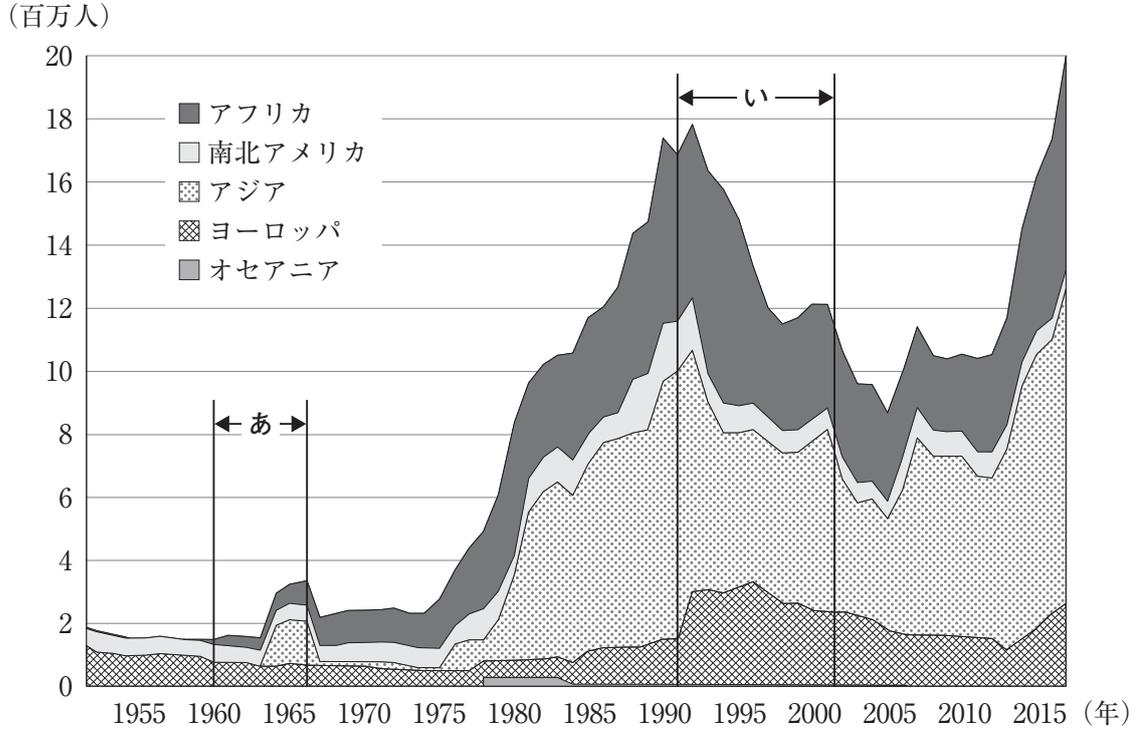


図 難民の推定数

- (ア) あのと時期のアフリカにおける難民の発生は、多くの国家が宗主国から独立した際の混乱によって生じたと考えられる。
- (イ) いのと時期のヨーロッパにおける難民の増加は、ユーゴスラヴィアの内戦によって生じたと考えられる。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ① (ア)ー正 (イ)ー正 | ② (ア)ー正 (イ)ー誤 |
| ③ (ア)ー誤 (イ)ー正 | ④ (ア)ー誤 (イ)ー誤 |

